

会議議事録

会議名	第2回教育課程編成委員会	
開催日時	2023年10月6日(金) 14:00~15:15	
開催場所	彰栄リハビリテーション専門学校 会議室	
参加委員	参加者6名	手塚雅之、木越浩平、田原真悟 山本富二、金谷恵美、土居大祐
	欠席者1名	浦田祐美子
配付資料	1. プログラム	
会議録	<p>1. 司会より開会の挨拶 手塚氏に議長承認の確認</p> <p>2. 校長挨拶</p> <p>3. 議長よりプログラムに沿って意見交換が進められた。</p> <p>4. 難病・疾患を持っている学生の対応について議論された。学校でも補習等合理的配慮しているが、結局欠席したり良い結果になるとは限らず問題がある。実習施設においても、病院・学校・本人と連絡を密にし、対応しているとの話であった。</p> <p>5. 留年に対する学生については、授業についてこれない学生については補習等実施、試験についても特別な対応をしているという内容であった。病院側からは、経済的理由で留年・退学というケースはどうか。という質問があり、学校側から少ないと回答があった。</p> <p>6. 学内実習については、現場もコロナ前の状況に戻つつあるが、発病してしまうと受入ができない、また日程の都合もあり学内で対応という事になるが、今後、学内実習が認められ無くなれば、考える必要がある。</p> <p>7. クリニカルクラークシップ (CCS) 特にケースについて意見を求めた。指導する側では、本当に理解しているのかわからない為、ケースノートの内容について確認して良いのかという話があった。まだ、新しい実習形態である為、対応についての問題は多い、今後、病院及び学校側で確認していく必要がある。</p> <p>8. 卒後教育について、本校の現状を報告、良い方法や内容について議論した。就職先である病院でも新人教育は大きな課題となっているが、「考える力」を養えるような、患者さんの問題を一緒に考えて行くような機会になると良いという意見がでた。</p> <p style="text-align: center;">山本校長から各委員に感謝の意が伝えられ閉会となった。</p>	